

令和7年度 決算公告

東京都江戸川区西葛西 3-22-21
 スターツ少額短期保険株式会社
 代表取締役 小西 由紀子

令和7年度（令和8年3月31日現在）貸借対照表

（単位：円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金及び預金	619,317,802	保険契約準備金	312,585,688
有形固定資産	2,629,941	支払備金	11,187,127
建物付属設備	1,868,803	責任準備金	301,398,561
工具器具备品	761,138	代理店借	71,135,639
無形固定資産	48,994,439	再保険借	409,214,228
ソフトウェア	48,994,439	その他負債	175,228,681
代理店貸	5,044,000	未払法人税等	22,606,100
未収入金（保険）	204,519,470	未払事業税等	360,200
再保険貸	363,198,810	未払金	18,694,418
その他資産	42,272,618	未払費用	1,607,500
貯蔵品	2,232,609	預り金	0
未収入金	335,860	仮受金	131,960,463
前払費用	39,692,149	役員退職慰労引当金	5,024,000
立替金	0	賞与引当金	10,000,000
仮払金	12,000	負債合計	983,188,236
長期前払費用	0	純資産の部	
営業供託金	16,000,000	株主資本	324,004,237
保険積立金	0	資本金	200,000,000
繰延税金資産	5,215,393	利益準備金	5,560,000
		利益剰余金	118,444,237
		その他利益剰余金	118,444,237
		純資産合計	324,004,237
資産合計	1,307,192,473	負債及び純資産合計	1,307,192,473

- （注）1. 有形固定資産の減価償却は、定率法により行っております。
2. 無形固定資産の減価償却は、定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年以内）にもとづく定額法によっております。

3. 有形固定資産の減価償却累計額は、3,794 千円であります。

4. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

5. 金融商品に関する注記

① 金融商品の状況に関する事項

当社の資金運用については預貯金または、国債に限定しております。

② 金融商品の時価等に関する事項

令和8年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については下記のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表	時価	差額
(1)現金及び預貯金	619,317	619,317	0
(2)再保険貸	363,198	363,198	0
(3)未収金	335	335	0
(4)未収保険料	204,519	204,519	0
(5)供託金	16,000	16,000	0
(6)代理店借	71,135	71,135	0
(7)再保険借	409,214	409,214	0
(8)未払費用	1,607	1,607	0

（注）金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性のあるものは上記表のとおりであります
が、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿額にほぼ等しいことから当該
帳簿価額によっております。

6. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務

金銭債権 28,324 千円

金銭債務 33,310 千円

7. 当期末における責任準備金の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金-イ	279,448 千円
異常危険準備金-ロ	21,950 千円
計(イ+ロ)	301,398 千円

8. 1株あたりの純資産額は 81,001 円 05 銭であります

9. 金額は記載単位未満切り捨てて表示しております。

令和7年度 { 令和7年4月1日から
令和8年3月31日まで } 損益計算書

(単位：円)

科目	金額	金額
経常収益		2,759,137,415
保険料等収入	2,759,137,415	
保険料	1,529,066,250	
再保険収入	1,230,065,825	
回収再保険金	136,362,133	
再保険手数料	1,004,362,921	
再保険返戻金	88,860,982	
その他再保険収入	479,789	
代理店業収入	5,340	
経常費用		2,640,156,025
保険金等支払金	1,624,825,526	
保険金	156,444,918	
解約返戻金	98,408,370	
その他返戻金WEB割	△ 3,500	
再保険料	1,369,397,588	
その他返戻金	578,150	
責任準備金等繰入額	106,418,887	
支払備金繰入額	1,092,424	
責任準備金繰入額	105,326,463	
事業費	908,911,612	
営業費及び一般管理費	249,919,169	
代理店手数料	558,300,227	
租税公課	71,120,997	
減価償却費	20,246,219	
役員退職慰労引当金繰入額	△ 675,000	
賞与引当金繰入額	10,000,000	
営業外収益		653,236
受取利息及び住民税		6,633
雑収入		646,603
経常利益 (△経常損失)		119,634,626
税引前当期純利益 (△税引前当期純損失)		119,634,626
法人税及び住民税	33,340,666	
法人税等調整額	△ 9,784	
当期純利益 (△当期純損失)		86,303,744

(注)1.関係会社との取引による費用総額は 285,746 千円であります。

2.(1)正味収入保険料は 150,026 千円であります。

(2)正味支払保険金は 20,082 千円であります。

(3)支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前)	67,716 千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	66,624 千円
差引	1,092 千円
計	1,092 千円

(4)責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金-イ	101,721 千円
異常危険準備金-ロ	3,605 千円
計(イ+ロ)	105,326 千円

(5)利息および配当金収入の資産源泉別内訳

3.1株あたりの当期純利益は 21,575 円 93 銭であります。

4. 関係当事者との取引

(1)親会社

(単位:千円)

属性	会社の名称	議決権等の 所有割合	関連当事 者との関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	スターツコーポレーション 株式会社	間接100%	親会社の 役員の兼務	法定福利費・ 福利厚生費負 担費用	13,137	未払金	514
	スターツ証券株式会社	直接100%	親会社の 子会社 役員の兼務	保険代理店 手数料	144,727	代理店(借)	14,288
				事務所家賃・ 水道光熱費・ 手数料等	4,665	未払金	55

(2) 兄弟会社

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の 所有割合	関連当事 者との関 係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	スターツピタットハウス株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	98,036	代理店 (借)	10,552
	スターツ東海株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	12,136	代理店 (借)	1,611
	スターツ関西株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	9,835	代理店 (借)	953
	スターツコーポレートサービス株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	6,834	代理店 (借)	2,046
	スターツ北海道株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	6,373	代理店 (借)	1,009
	スターツ九州株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	3,769	代理店 (借)	512
	ピタットハウスネットワーク株式会社	-	業務委託	営業関連 業務委託料	3,448	未払金	563
	スターツ東北株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	3,409	代理店 (借)	539
	スターツアムニティー株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	2,137	代理店 (借)	235
	スターツ長崎株式会社	-	当社 商品販売	保険代理店 手数料	1,990	代理店 (借)	328

※事務所家賃は、市場相場を勘案し、交渉のうえ決定しております。

※業務委託料・帳票印刷等の取引条件は市場実勢を勘案し、交渉のうえ決定しております。

5. 金銭は記載単位未満を切り捨てて表示しております。